

### ③ 活動計算書

事業年度におけるNPO法人の活動状況を表す計算書です。営利企業における損益計算書に相当するフローの計算書で、NPO法人の財務的生存力を把握しやすくするため、資金収支ベースの収支計算書から改めることとなったものです。

(作成例1 ※その他の事業を行わない場合)

#### 平成〇〇年度 活動計算書

平成〇〇年〇〇月〇〇日から平成〇〇年〇〇月〇〇日まで

特定非営利活動法人〇〇〇〇〇 (単位:円)

科目	金額		
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費①	①		
賛助会員受取会費②	②	A:①+②	
2. 受取寄附金③		B:③	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金④	④		
受取地方公共団体助成金⑤	⑤	C:④+⑤	
4. 事業収益			
自主事業収益⑥	⑥		
受託事業収益⑦	⑦	D:⑥+⑦	
5. その他収益			
受取利息⑧	⑧		
雑収益⑨	⑨	E:⑧+⑨	
経常収益計 <b>A</b>			<b>A</b> :A+B+C+D+E
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当⑩	⑩		
臨時雇用賃金⑪	⑪		
法定福利費⑫	⑫		
人件費計	⑩~⑫		
(2) その他経費			
旅費交通費⑬	⑬		
通信運搬費⑭	⑭		
印刷製本費⑮	⑮		
その他経費計	⑬~⑮		
事業費計		G:⑩~⑮	
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当⑯	⑯		
役員報酬⑰	⑰		
法定福利費⑱	⑱		
人件費計	⑯~⑱		
(2) その他経費			
旅費交通費⑲	⑲		
通信運搬費⑳	㉑		
印刷製本費㉒	㉒		
その他経費計	⑲~㉒		
管理費計		H:⑯~㉒	
経常費用計 <b>B</b>			<b>B</b> :G+H
当期正味財産増減額			<b>A</b> - <b>B</b>
前期正味財産額			<b>C</b>
次期繰越正味財産額			<b>A</b> - <b>B</b> + <b>C</b>

経常費用は「事業費」と「管理費」に分けます。

「事業費」「管理費」それぞれを「人件費」と「その他経費」に分けます。

「人件費」「その他経費」それぞれに科目ごとに費用を計上します。

科目はP69を参考にしてください。

翌事業年度の「前期正味財産額」

(作成例2 ※その他の事業を行う場合)

平成〇〇年度 活動計算書

平成〇〇年〇〇月〇〇日から平成〇〇年〇〇月〇〇日まで

特定非営利活動法人〇〇〇〇〇 (単位:円)

科 目	特定非営利活動にかか る事業	その他の 事業	合 計
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費①	①		①
賛助会員受取会費②	②		②
2. 受取寄附金③	③		③
3. 受取助成金等			
受取民間助成金④	④		④
受取地方公共団体助成金⑤	⑤		⑤
4. 事業収益			
自主事業収益⑥	⑥	⑥	⑥
受託事業収益⑦	⑦	⑦	⑦
5. その他収益			
受取利息⑧	⑧	⑧	⑧
雑収益⑨	⑨	⑨	⑨
経常収益計A	A:①~⑨	A:⑥~⑨	A:①~⑨
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当⑩	⑩	⑩	⑩
臨時雇用賃金⑪	⑪	⑪	⑪
法定福利費⑫	⑫	⑫	⑫
人件費計	⑩~⑫	⑩~⑫	⑩~⑫
(2) その他経費			
旅費交通費⑬	⑬	⑬	⑬
通信運搬費⑭	⑭	⑭	⑭
印刷製本費⑮	⑮	⑮	⑮
その他経費計	⑬~⑮	⑬~⑮	⑬~⑮
事業費計	⑩~⑮	⑩~⑮	⑩~⑮
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当⑯	⑯		⑯
役員報酬⑰	⑰		⑰
法定福利費⑱	⑱		⑱
人件費計	⑯~⑱		⑯~⑱
(2) その他経費			
旅費交通費⑲	⑲		⑲
通信運搬費⑳	⑳		⑳
印刷製本費㉑	㉑		㉑
その他経費計	⑲~㉑		⑲~㉑
管理費計	⑯~㉑		⑯~㉑
経常費用計B	B:⑩~㉑	B:⑩~⑮	B:⑩~㉑
当期計上増減額	A-B	C:A-B	A-B
経理区分振替額	C	△C	
当期正味財産増減額	A-B+C		A-B+C
前期正味財産額	D		D
次期繰越正味財産額	A-B+C+D		A-B+C+D

経常費用は「事業費」と「管理費」に分けます。  
「事業費」「管理費」それぞれを「人件費」と「その他経費」に分けます。  
「人件費」「その他経費」それぞれに科目ごとに費用を計上します。  
科目はP69を参考にしてください。

その他の事業で得た利益を特定非営利活動に係る事業に振り替えます。

貸借対照表を別葉表示しないこととする場合には、正味財産額の内訳は表示されません。

翌事業年度の「前期正味財産額」